

随意契約結果及び契約の内容

| | |
|------------------------------|--|
| 業務の名称 | 令和3年度北九州国道管内渋滞対策検討業務 |
| 業務概要 | 別紙のとおり |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 北九州国道事務所長 谷川 征嗣 福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘10-10 |
| 契約年月日 | 令和 3年 4月22日 |
| 契約業者名 | (株) オリエンタルコンサルタンツ |
| 契約業者の住所 | 福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-8 住友生命博多ビル |
| 契約金額 | 19,954,000円(税込み) |
| 予定価格 | 19,954,000円(税込み) |
| 随意契約によることとした理由 | 別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。) |
| 業務場所 | 北九州国道事務所管内 |
| 業種区分 | 土木関係建設コンサルタント業務 |
| 履行期間(自) | 令和 3年 4月23日 |
| 履行期間(至) | 令和 4年 2月28日 |
| 備考 | 入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。 |

契約理由書

1. 業務件名 令和3年度北九州国道管内渋滞対策検討業務
2. 履行場所 北九州国道事務所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区博多駅前3-2-8
会社名：(株)オリエンタルコンサルタンツ
電話：(092)411-6209
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、北九州国道事務所管内の主要渋滞箇所等について、最新のプローブデータによる交通状況のフォローアップおよび交通実態調査を行い、渋滞要因の分析、渋滞対策の検討を行うとともに、渋滞対策協議会関連資料の作成を行う業務である。

2) 業務の内容

- | | |
|----------------|----|
| ・交通状況フォローアップ | 1式 |
| ・渋滞対策協議会関連資料作成 | 1式 |
| ・渋滞対策検討 | 1式 |
| ・報告書作成 | 1式 |
| ・交通実態調査 | 1式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な予定技術者の経験及び能力、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「予定技術者の経験及び能力」は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の「業務理解度」、「実施手順」も最も優れた評価であること、及び評価テーマの「湯川交差点における渋滞対策として、TDM（交通需要マネジメント）を行う上での留意点、着眼点について」に対する技術提案についても着眼点・問題点・解決方法等が整理され、提案内容に説得力があり、提案内容を裏付ける業務実績が明示され、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

北九州国道事務所 計画課長